

平成24年度北部大会新人戦 大会要綱

期 日:平成24年 9月23日(日)

会 場:霞城ソフトボール場(A, B)

1 参加チーム

- ①高瀬野球スポーツ少年団(次回秋季北部大会幹事校)
- ②東小スポーツ少年団野球部
- ③鈴川野球スポーツ少年団
- ④山三小こまくさガンパローズ
- ⑤山九小あかしあスポーツ少年団野球部
- ⑥大郷ビックドリームズ
- ⑦千歳ルーキーズスポーツ少年団
- ⑧楯山野球スポーツ少年団

2 大会運営並びにルール

- ①開会式は午前8時15分から霞城ソフトボール場で行う。
- ②ルールは、原則として東南村山大会規定に準ずる。
- ③審判員は、各チームより2名ずつ、服装は東南村山大会規定に準ずる。
- ④試合球は、各チーム3個ずつ持ち寄りとする。
- ⑤試合の目安時間は1時間20分とする。
- ⑥イニング数は7回までとする。ただし、1時間20分をすぎて次のイニングに入らない。
- ⑦同点の場合、特別延長戦は最大2イニング行う(0アウト満塁で継続打者とする)。
それでも、同点の場合は最後の回の守備選手によって○×式抽選を行い○印の多い
チームを勝ちとする。
- ⑧3回以降10点差、5回以降7点差があった場合はコールドゲームとする。
- ⑨競技中の降雨等の中止の判断は審判団及び大会本部で決定する。
但し、試合の成立は3回の表裏を終了した時点からとする。
- ⑩ベンチは、組合せ番号の若いチームを1塁側とする。
- ⑪試合終了後、各チームより監督推薦の優秀選手3名を選出し、閉会式で表彰する。
- ⑫各チームとも1試合目の開始前のみ5分間のシートノックを行う。

3 閉会式 進行 可土村

☆ 閉会式 ☆

- ①開会の挨拶 阿部
- ②実行委員長挨拶 可土村実行委員長
- ③大会会長挨拶 尾形会長
- ④来賓挨拶 楯山小学校校長
- ⑤優勝杯返還 尾形会長
- ⑥審判長注意 大塚
- ⑦選手宣誓 楯山小野球スポ少主将(宗片勇樹)
- ⑧閉会の挨拶 阿部

閉会式 進行 可土村

☆ 閉会式 ☆

- ①開会の挨拶 阿部
- ②順位発表・表彰 可土村実行委員長
- ③優秀賞発表・表彰 尾形会長
- ④監督総評 優勝チーム監督
- ⑤大会会長総評 尾形会長
- ⑥閉会の挨拶 阿部

※ 昨年度優勝チームは優勝カップ・トロフィーを忘れずに持参してください

4 参加費・収支等

参加費は各チーム5,000円

支出内訳 試合会場使用料、優秀選手賞メダル、石灰等の購入経費に充当します。

5 中止の決定

小雨の場合は、~~当日各団がグラウンドに集合の上~~、事務局で協議し決定する。

雨天の場合は、午前6時までに楯山小より各団代表者へ連絡する。

6 スケジュール

- 7:00 各団審判2名会場集合(グラウンド整備、会場準備)
審判にはおにぎり2個とお茶をお出します。
- 7:45 選手団霞城ソフトボール場に集合・受付(大会本部前)
- 8:00 事前打ち合わせ(審判及びルール等について)
- 8:15 閉会式
- 9:00 試合開始(始球式:楯山小学校校長、尾形会長)
- 16:15 閉会式

7 応援について

※自軍を応援するのが応援団である。

相手チームのエラーやミスをはやしたてて相手にプレッシャーをかけるような応援は慎むこと。

※選手ベンチと応援席は分離すること。(選手ベンチ後方での応援は禁止)

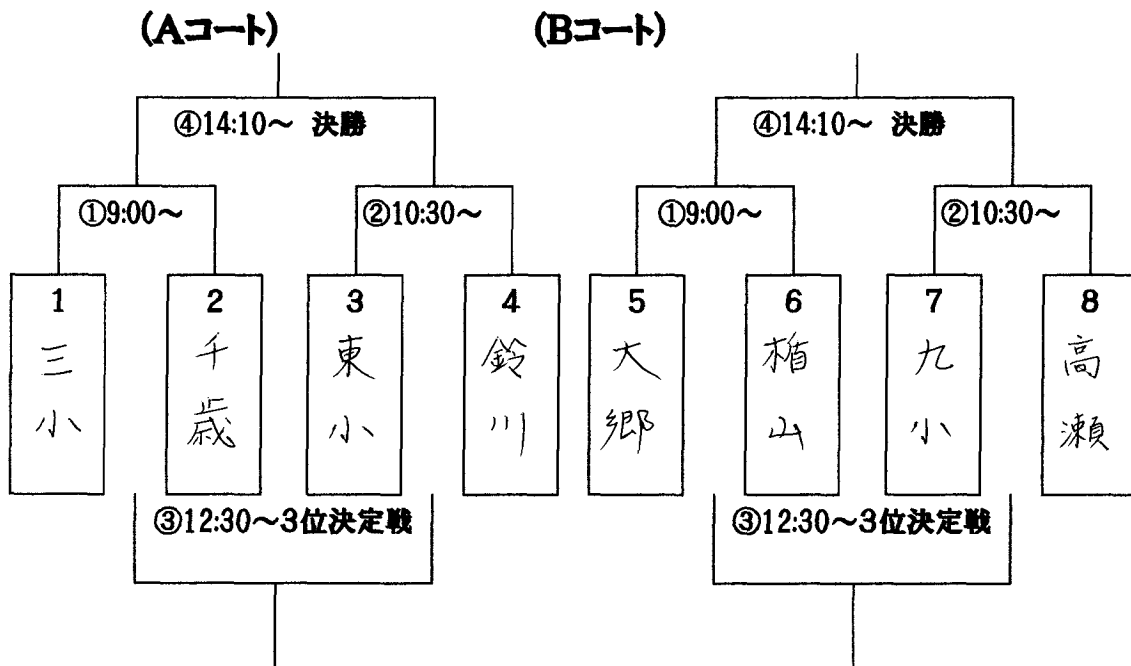
8 準備する物

※大会当日、次の道具類の準備をお願いします。

備品名	Aコート	Bコート	備品名	Aコート	Bコート
固定ベース(2組)	鈴川	楯山	ストップウォッチ(2個)	北部備品	北部備品
ピッチャープレート(2個)	鈴川	大郷	ジョウロ・バケツ・雑巾	各チーム	各チーム
バッターボックス枠	千歳	高瀬	試合球	各チーム	各チーム
得点板	—	—			
SBO表示板	千歳	九小			
ラインカー(4台)	東小、三小	楯山、大郷	道具類は、当日7時まで 各国審判の集合時にご持参下さい。		
メジャー(4個)	東小	高瀬、九小			

9 組み合わせ(未定)

組み合わせ



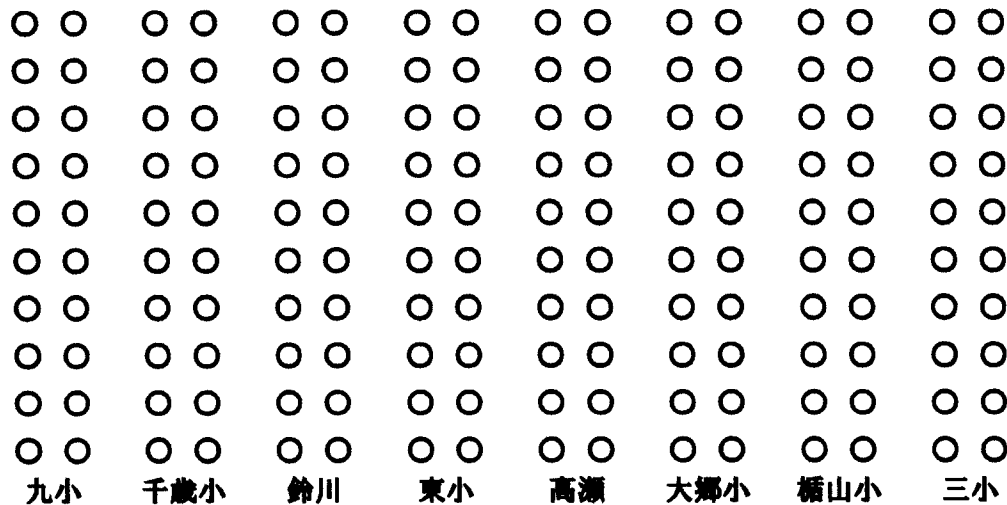
- ※ 第①、②試合の審判は、試合をしていないチームの番号の早い方が主審と二塁、遅い方が一塁と三塁をお願いします。
- ※ 第③、④試合の審判は、試合をしていないチームの番号の遅い方が主審と二塁、早い方が一塁と三塁をお願いします。
- ※ 各試合の記録と計時は、各コートの審判員で行って下さい。
- ※ メンバー表の提出は、試合開始予定時刻の40分前まで提出をお願いします。
- ※ グラウンド整備は試合終了した勝利チームにお願い致します。
- ※ 第一試合のオーダーは事前に書いておくこと。
- ※ 審判の集合時に隣でジャンケンしておくこと。

平成24年度 北部地区大会新人戦

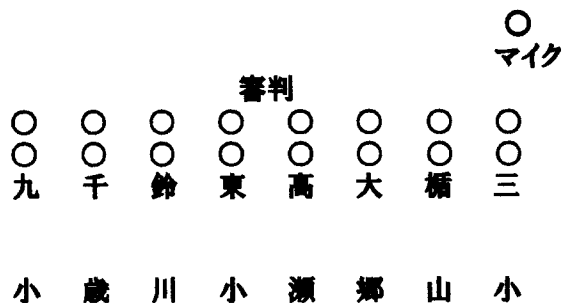
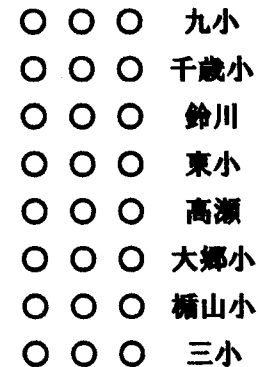
ローカルルール 及び 確認 事項

- 1 各グラウンド共、各団の審判2名は自軍の試合のないときは審判、自軍の試合の時はネット裏で得点係か時計係をする。時計係は試合開始直後各ベンチに開始時刻を知らせる。
- 2 父兄の過激な応援、審判ジャッジに対する批判に対しては、審判は監督を通じて注意する。
- 3 ネット際のボールの判定の際に審判はネット際に移動しジャッジを正確に行う。
又フォローの為にローテーションを確実に実施する。
- 4 シートノックは1回戦のみ行ない、各5分間、後攻のチームから始める。
球審は残り1分と終了をコールする。
- 5 ネットをキャリーで越えたらホームラン、ワンバウンドで越えたり、下を潜ったら2ベース。
- 6 樹木、枝に触れたボールは、ファウルボール。
- 7 ボールは1塁側のボールボーイに集めて、球審に差し出す。
(ボールボーイは6年生、父母でも可とする。)
- 8 投球練習は、初回は7球行い、次回からは4球とする。途中交代は7球とする。
- 9 キャッチャーは投球練習の時から、マスクを着用する。毎回守備前の二塁への試投は可。
- 10 キャッチャーの毎回守備前の声かけは、キャッチャーボックスの中で行う。
- 11 原則として審判の給水は3回と6回の裏終了時に行う。ただし、試合の進行が遅い場合には適宜行う。
- 12 ボークは初回は注意とする。(1試合各チーム1回目のみ) 2回目からは厳しくとる。
- 13 ボークは塁審もとる。
- 14 審判団は試合開始前に、金属バットの確認(破損はしてないか、JSBBのマークがあるか)をする。
- 15 第2試合目からの球審予定者は、試合開始予定時刻の40分前までに、バックネット裏に主将2人を集め、ジャンケンで先攻、後攻を決めてメンバー表の控えに先、後を書く。尚ボールは3個とする。
- 16 ロスタイムなし。
- 17 特別延長は1イニングとし試合時間1時間20分に関係なく行う。
- 18 試合の制限時間は1時間20分とする。1時間20分を過ぎた場合は次のイニングに入らないものとする。
- 19 試合後の相手チームへの挨拶は行わない。
- 20 ピッチャーが投球動作に入ったら、ベンチからの声援は行わない。

※ ゴミは各団お持ち帰りをお願いします。



監督・コーチ



〇〇〇〇〇〇〇
大主実審A B
会幹行判責責
会校委長任任
長校員者者
長長

